

問1 東北地方の中央部に位置する奥羽山脈は、地域の気候に大きな影響を与えています。冬の季節風が吹く際、この山脈が障壁となることで生じる現象について説明したものと、正しいものはどれか。（2023年 愛媛公立入試 類似）

1. 日本海側から湿った空気を運ぶ季節風が山脈にぶつかり、日本海側で多くの雪を降らせる。
2. 太平洋側から吹き込む湿った冷たい北東風が山脈にぶつかり、日本海側に冷害をもたらす。
3. 山脈の影響で雲が遮られるため、冬の間は日本海側・太平洋側の両方で乾燥した晴天が続く。
4. 冬の季節風が山脈を越える際に熱を持ち、太平洋側の気温を著しく上昇させる。

問2 経済産業大臣によって指定され、100年以上の歴史がある技術や技法を用いて、主に日常生活で使用される品物を製造する工芸品を何と呼びますか。東北地方では青森県の津軽塗や岩手県の南部鉄器などがこれに含まれます。（2022年 京都公立入試 類似）

1. 伝統的工芸品
2. 重要無形文化財
3. 地場産業製品
4. 特別天然記念物

問3 東北地方の中央部を南北に貫くように走り、日本最大級の長さを誇る山脈の名前を答えなさい。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 奥羽山脈
2. 出羽山地
3. 越後山脈
4. 北上高地

問4 岩手県東部の三陸海岸南部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」と呼ばれる地形が、この地域の産業や生活に与えている影響として正しいものはどれですか。（2023年 静岡公立入試 類似）

1. 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。
2. 平坦な土地が海岸線まで広く続いているため、大規模な機械化農業が行われ、東北地方最大の穀倉地帯となっている。
3. 山地が海に迫り平地が少ないものの、海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な埋め立てによる重化学工業地帯の形成に適している。
4. 内陸の盛岡市から奥羽山脈を越えてすぐに海岸へ到達できるため、内陸の工業製品を輸出するための巨大なコンテナターミナルが各地に整備されている。

問5 東北地方の宮城県に位置し、同地方の経済や行政の中心的な役割を担っている都市があります。毎年8月に行われる伝統的な「七夕まつり」でも全国的に知られるこの都市を何と呼びますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 仙台市
2. 山形市
3. 盛岡市
4. 福島市

問6 東北地方最大の人口を抱え、東北新幹線の拠点として、秋田新幹線や山形新幹線などが結ばれている交通の要所となる都市を答えなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 仙台市
2. 盛岡市
3. 福島市
4. 青森市

問7 東北地方の産業について述べた次の文章の空欄にあてはまる名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「この県では、江戸時代から続く鑄物の技術を活かした（ ① ）が伝統的工芸品として生産されている。地理的には宮城県と青森県の間に位置しており、（ ② ）県である。」（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. ① 南部鉄器 ② 岩手
2. ① 南部鉄器 ② 秋田
3. ① 天童将棋駒 ② 山形
4. ① 樺細工 ② 秋田

問8 東北地方の盆地において、果樹栽培が盛んに行われている地理的な理由を説明したものと、正しい内容はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 山に囲まれた地形により形成された、水はけの良い傾斜地が果樹の生育に適しているため
2. 内陸部で一年中降水量が多く、果樹の成長に必要な水分が常に豊富に供給されるため
3. 周囲の山々が冷たい季節風を遮るため、冬でも温暖で柑橘類の栽培に適しているため
4. 火山灰が堆積してできた水持ちの悪い台地が広がっており、それを利用しているため

問9 秋田県の人口構成において、15歳から64歳の生産年齢人口の割合が他県に比べて低く、65歳以上の人口割合が約40%という高い水準にある状況を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。（2025年 愛知公立入試 類似）

1. 少子高齢化
2. ドーナツ化現象
3. 過密化
4. 情報化社会

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 日本海側から湿った空気を運ぶ季節風が山脈にぶつかり、日本海側で多くの雪を降らせる。	冬、水分を豊富に含んだ北西の季節風が奥羽山脈にぶつかることで、山脈の西側（日本海側）では世界有数の豪雪地帯が形成されます。一方で、山脈を越えた東側（太平洋側）では水分を失った乾いた風が吹くため、晴天が多く乾燥した気候となります。
問2	<b>答え 1</b> 伝統的工芸品	伝統的工芸品は、法律（伝統的工芸品産業の振興に関する法律）に基づき、経済産業大臣が指定するものです。「主として日常生活で使われること」「伝統的な技術・技法や原材料が用いられていること」などが条件となっています。東北地方では厳しい冬の間の副業として、各地で特色ある工芸品が発達しました。
問3	<b>答え 1</b> 奥羽山脈	東北地方の「背骨」とも呼ばれるこの山脈は、青森県から栃木県付近まで約500kmにわたって続く日本最長の山脈です。この山脈が地域の中心を縦断していることで、東北地方は日本海側と太平洋側の二つの地域に大きく分けられています。
問4	<b>答え 1</b> 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。	リアス海岸は、山地が沈み込んで形成されたため、水深が深く波が静かな入り江が多く存在します。この地形的利点を活かして、岩手県沿岸部では古くから漁業や養殖業が発展してきました。一方で、平地が少ないために大規模な都市や工場の建設には制約があり、内陸部と沿岸部を結ぶ交通網の整備には北上山地を越える必要があるという地理的背景があります。
問5	<b>答え 1</b> 仙台市	宮城県の県庁所在地である仙台市は、東北地方において政治・経済・文化のあらゆる面で中心的な役割を果たす都市です。江戸時代に伊達政宗によって城下町として整備された歴史を持ち、現代では「杜の都」とも呼ばれます。夏に開催される「仙台七夕まつり」は、東北を代表する大規模な祭りとして有名です。
問6	<b>答え 1</b> 仙台市	東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の機能が集中する地方中枢都市としての役割を担っています。広域的な交通網の結節点となっており、東北地方の各都市だけでなく、東京などの関東地方とも密接に結びついています。
問7	<b>答え 1</b> ① 南部鉄器 ② 岩手	岩手県では、盛岡市や奥州市を中心に「南部鉄器」の生産が盛んです。岩手県は東北地方の太平洋側に位置し、南は宮城県、北は青森県と接しています。選択肢にある天童将棋駒は山形県、樺細工は秋田県の伝統的工芸品です。
問8	<b>答え 1</b> 山に囲まれた地形により形成された、水はけの良い傾斜地が果樹の生育に適しているため	盆地の周辺部には、山から流れ出た土砂が積もってきた「扇状地」と呼ばれる水はけの良い緩やかな傾斜地が多く見られます。果樹は一般に水はけの良い土地を好むため、これらの地形が有効に活用されています。また、内陸の盆地は夏に気温が上がりやすく、日照時間も確保しやすいため、果実の甘みが増すという気候的な利点も組み合わせられています。
問9	<b>答え 1</b> 少子高齢化	出生率の低下により子どもの数が減る「少子化」と、平均寿命の伸びなどにより全人口に占める高齢者の割合が高まる「高齢化」が同時に進行している状態を指します。秋田県ではこの傾向が日本で最も顕著な地域の一つとなっており、1980年代と比較しても全人口が減少に転じています。

問1 東北地方の太平洋側に位置する仙台市の気候の特徴を、ある統計資料に基づき説明した文章として最も適切なものはどれですか。なお、この資料では一月の平均気温が零度を上回り、六月から九月にかけての降水量が多い一方、冬季の降水量は少なく抑えられているものとします。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. 一月の平均気温が零度を下回り、夏季も気温が上がらず、年間を通じて降水量が非常に少ない気候。
2. 一月の平均気温が零度を上回り、北西の季節風の影響で冬季の降水量が夏季よりも大幅に多くなる気候。
3. 一月の平均気温が零度を上回り、夏季の降水量は多いが、奥羽山脈の影響で冬季の降水量は少なくなる気候。
4. 黒潮の影響を強く受けるため、一月の平均気温が五度を超え、年間降水量が二キロリを超える温暖多雨な気候。

問2 中央部に火山や深い湖があり、東部で「ごぼう」の生産が盛んな地域では、収穫された農作物を大消費地である東京へ供給するためにどのような工夫がなされていますか。流通の仕組みとして正しいものを選びなさい。（2023年 東京都公立入試 類似）

1. 収穫後に冷蔵庫で保管し、トラックを用いて約10時間かけて輸送する。
2. 鮮度を維持するために、収穫後すぐにフェリーで2日かけて近畿地方へ運ぶ。
3. 施設栽培により生産時期を調整し、航空便を用いて海外へ輸出する。
4. 収穫後すぐに加工工場へ運び、すべて缶詰や冷凍食品として出荷する。

問3 東北地方では、青森ねぶた祭や仙台七夕まつりといった伝統行事が重要な観光資源となっています。2024年の統計資料によれば、これらの祭りは多くの観光客を呼び込み、地域に多額の利益をもたらしています。このように、祭りの開催によって宿泊施設や飲食店、交通機関などの売上が増え、地域全体に及ぼされる経済的な波及効果を何と称しますか。（2026年 千葉公立入試 類似）

1. 経済効果
2. 地産地消
3. 伝統的工芸品
4. 過疎化の抑制

問4 東北地方の太平洋側に位置する宮城県の中心都市について、その都市の機能的な特徴と行事の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 国の出先機関や企業の支店が集中する地方中枢都市であり、夏には七夕まつりが行われる。
2. 内陸の盆地に位置する県庁所在地であり、夏には花笠まつりが行われる。
3. 北東北の交通の要所となる中心都市であり、夏にはさきさき踊りが行われる。
4. 日本海側に位置する県庁所在地であり、夏には竿燈まつりが行われる。

問5 東北地方北部の地図において、青森県と秋田県の境に位置する地域が示されている。この地域にある山地の特徴として最も適切なものはどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 人為的な影響をほとんど受けていない世界最大級のブナの天然林が分布し、世界自然遺産に登録されている。
2. 東北地方の中央を南北に走り、日本の背骨とも呼ばれる山脈として気候の境界線となっている。
3. 冬には流氷が接岸し、海と陸の独自の生態系を持つことから世界自然遺産に登録されている。
4. スギの人工林が広がり、「秋田杉」や「青森ヒバ」の産地として林業が盛んに行われている。

問6 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけてオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。この風の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. やませ
2. からっ風
3. 季節風
4. フェーン現象

問7 青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設
2. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成
3. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備
4. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設

問8 初夏から夏にかけて、東北地方の太平洋側にオホーツク海高気圧から吹き込む、冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。

（2026年 長野公立入試 類似）

1. やませ
2. 季節風（モンスーン）
3. フェーン現象
4. からっ風

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 3</b> 一月の平均気温が零度を上回り、夏季の降水量は多いが、奥羽山脈の影響で冬季の降水量は少なくなる気候。	仙台市は東北地方の太平洋側に位置しており、冬は奥羽山脈が湿った北西の季節風を遮るため、日本海側と比べて降雪量（降水量）が少なく、晴天の日が多いのが特徴です。同じ東北地方でも、一月の平均気温が零度を下回る北海道寄りの地域や、冬に降水量が増える日本海側の地域とは明確に異なります。また、静岡などの東海地方に比べると夏季の降水量や冬の気温は低くなりますが、東北地方の中では比較的温暖な部類に入ります。
問2	<b>答え 1</b> 収穫後に冷蔵庫で保管し、トラックを用いて約10時間かけて輸送する。	福島県周辺で生産されるごぼうは、品質と鮮度を維持するために収穫後に冷蔵保管されるのが特徴です。また、東北地方という立地を活かし、高速道路網を利用したトラック輸送によって、約10時間という半日圏内で東京などの首都圏市場へ安定的に供給する体制が整えられています。
問3	<b>答え 1</b> 経済効果	地域の伝統行事が観光の目玉となることで、県外から訪れる人々が宿泊や食事、土産物の購入にお金を使います。これにより、祭りそのものの収益だけでなく、周辺のさまざまな産業に利益が広がる現象を指します。東北地方では、特に青森ねぶた祭や仙台七夕まつりなどの大規模な祭りが、地域経済を支える重要な柱となっています。
問4	<b>答え 1</b> 国の出先機関や企業の支店が集中する地方中枢都市であり、夏には七夕まつりが行われる。	仙台市は、札幌市、広島市、福岡市などと同様に、その地方全体の経済や行政を統括する「地方中枢都市」に分類されます。中央官庁の地方支分部局（出先機関）や、広域的なビジネスを展開する企業の支店が多数置かれているのが特徴です。また、観光資源としても重要な「七夕まつり」は、同市の文化的な中心性を象徴する行事です。
問5	<b>答え 1</b> 人為的な影響をほとんど受けていない世界最大級のブナの天然林が分布し、世界自然遺産に登録されている。	問題文の位置が示すのは白神山地である。白神山地は、人の手がほとんど入っていないブナの原生林が世界的な価値を持つとして評価されている。選択肢の「日本の背骨」は奥羽山脈、「流氷」は知床の説明である。また、周辺地域では林業も行われているが、世界自然遺産の登録理由である「原生的なブナ林」を選択することが重要である。
問6	<b>答え 1</b> やませ	オホーツク海高気圧の影響で、初夏から夏にかけて東北地方の太平洋側に吹き込む冷たく湿った北東風を「やませ」と呼びます。この風が長引くと、日照不足や気温の低下を招き、農作物の生育に悪影響を及ぼします。群馬県などで冬に吹く乾燥した「からっ風」とは、吹く時期や性質が異なります。
問7	<b>答え 1</b> 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設	三内丸山遺跡の西側の土地は、1988年時点では目立った建造物のない空地や平地が目立っていましたが、その後の東北新幹線の新青森駅への延伸に伴い、大規模な鉄道建設が行われました。地形図の比較においても、以前は何も描かれていなかった場所に線路の記号が新たに加わっており、高速交通網の整備が地域の景観と利便性を大きく変えたことが読み取れます。なお、この周辺には運動公園も存在しますが、遺跡のすぐ西側の主要な変化としては新幹線の通る鉄道網の整備が地理的に重要な特徴となります。
問8	<b>答え 1</b> やませ	東北地方の太平洋側では、オホーツク海高気圧から吹き出す「やませ」の影響で、夏季に低温が続き、霧が発生して日照時間が不足することがあります。これにより、稲の生育が妨げられる冷害が発生する大きな要因となります。

問1 東北地方の多くの県において、「耕地面積に占める田の割合」が他の地方に比べて高い傾向にある理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 香川公立入試 類似）

1. 広大な平野部を利用して大規模な稲作が中心的に行われており、畑に比べて水田の面積が圧倒的に広い
2. 一年を通じて温暖な気候を利用し、同じ土地で米を二回作る二期作が広く行われているため
3. 県全体の面積に対して耕地そのものが占める割合が低く、山間部のわずかな土地がすべて水田として利用されているため
4. 都市部への出荷を目的とした野菜栽培（近郊農業）を制限し、伝統的な米作りを法律で強制しているため

問2 東北地方のある都市の統計資料によると、1月の平均気温が0度を下回るほど冬の寒さが厳しく、8月に向けて気温が大きく上昇します。また、降水量は冬よりも夏から秋にかけてピークを迎えるという特徴があります。この気候の特徴に合致する説明はどれですか。（2021年 静岡公立入試 類似）

1. 冬の寒さが厳しく、内陸部や太平洋側で見られる気候
2. 冬に季節風の影響で雪が多くなる、日本海側で見られる気候
3. 年間を通じて降水量が少なく、中央高地で見られる気候
4. 夏は冷涼で、北海道の東部などで見られる気候

問3 東北地方に位置するある県は、太平洋に面しているものの海岸線の長さは約167kmと比較的短く、一方で陸地では6つの県と境を接しているという特徴があります。この条件に該当する県として正しいものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 福島県
2. 宮城県
3. 秋田県
4. 岩手県

問4 東北地方における緯線の位置関係を説明した文として、正しいものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. 青森県と岩手県の境界付近を北緯40度線が通り、宮城県と福島県の境界付近を北緯38度線が通る。
2. 青森県と岩手県の境界付近を北緯38度線が通り、宮城県と福島県の境界付近を北緯40度線が通る。
3. 東北地方の最北端付近を北緯35度線が通り、最南端付近を北緯30度線が通る。
4. 東北地方の中央部を北緯45度線が通り、これが北海道との境界になっている。

問5 青森県の「ねぶた祭」などの伝統的な祭りが、現代の地域社会において果たしている役割や背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 三重公立入試 類似）

1. 古くからの風習や歴史を継承するだけでなく、観光資源として多くの人々を呼び込み、地域経済の活性化に寄与している。
2. 地域の産業構造を農業から工業へ転換させることを主な目的として、近代以降に政府主導で創設された。
3. 国の重要無形民俗文化財に指定されることで、祭りの運営に関するすべての意思決定が地方自治体ではなく国に移管されている。
4. 特定の県に居住するすべての住民に対して、祭りに参加することが法律によって義務付けられており、地域の団結力を高めている。

問6 三陸海岸沿いの統計資料を確認すると、年間2.5万トン以上の水揚げ量がある主要な漁港が複数点在していることがわかります。このように、この海域で漁業が非常に盛んである理由について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2019年 広島公立入試 類似）

1. 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。
2. 日本海側を北上する対馬海流が三陸海岸まで流れ込み、一年を通じて水温が高い状態が保たれるため。
3. 大陸棚が広大に広がっているため、日光が海底まで届きやすく、海草を食べる魚類が大量に繁殖するため。
4. リマン海流の影響で冬場の水温が極端に下がり、特定の高級魚種だけが集中的に生息する環境になるため。

問7 東北地方の太平洋側に位置する宮城県の中心都市について、その都市の機能的な特徴と行事の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 国の出先機関や企業の支店が集中する地方中枢都市であり、夏には七夕まつりが行われる。
2. 内陸の盆地に位置する県庁所在地であり、夏には花笠まつりが行われる。
3. 北東北の交通の要所となる中心都市であり、夏にはさんさ踊りが行われる。
4. 日本海側に位置する県庁所在地であり、夏には竿燈まつりが行われる。

問8 夏の東北地方の太平洋側において、寒流である親潮の影響を受け、冷たく湿った北東の風が吹き込むことで、気温が上がらず稲などの農作物の成長が妨げられる「冷害」が発生することがあります。この風を何と呼びますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. やませ
2. からっ風
3. フェーン
4. 季節風

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 広大な平野部を利用して大規模な稲作が中心的に行われており、畑に比べて水田の面積が圧倒的に広い	東北地方は「日本の穀倉地帯」と呼ばれ、庄内平野や仙台平野などの広大な平野を中心に稲作が極めて盛んです。農業の主体が水田による米作りに置かれているため、耕地の構成において畑よりも田の占める面積が非常に大きくなり、結果として「耕地面積に占める田の割合」が高くなります。二期作は主に温暖な高知県などで行われてきたものであり、東北地方の特色ではありません。
問2	<b>答え 1</b> 冬の寒さが厳しく、内陸部や太平洋側で見られる気候	東北地方の内陸部や太平洋側の地域では、冬に奥羽山脈などの山々が日本海側からの湿った季節風を遮るため、日本海側に比べて降雪量は少なくなりますが、放射冷却の影響などで気温が氷点下まで下がる厳しい寒さとなります。一方で、夏から秋にかけては太平洋からの湿った風や台風の影響を受けるため、降水量がこの時期にピークを迎えるという特徴があります。
問3	<b>答え 1</b> 福島県	福島県は東北地方の最も南に位置しており、太平洋に面した海岸線を持っていますが、その長さは東北の他の沿岸県（岩手県や宮城県など）と比較すると短くなっています。その一方で、隣接する県は宮城県・山形県・新潟県・栃木県・群馬県・茨城県の6県に及び、東北・関東・中部の各地方を結ぶ結節点としての性格を持っています。
問4	<b>答え 1</b> 青森県と岩手県の境界付近を北緯40度線が通り、宮城県と福島県の境界付近を北緯38度線が通る。	緯度は北へ行くほど数値が大きくなるため、東北地方の北側に位置する青森県・岩手県側が北緯40度、南側に位置する宮城県・福島県側が北緯38度となります。この緯度の違いは日照時間や気温の差、ひいては作物の生育状況や冷害の影響の受けやすさといった地理的課題にもつながる重要な情報です。
問5	<b>答え 1</b> 古くからの風習や歴史を継承するだけでなく、観光資源として多くの人々を呼び込み、地域経済の活性化に寄与している。	伝統的な祭りは、その土地の歴史や文化を次世代に伝える重要な役割を持っています。それと同時に、ねぶた祭のような大規模な行事は、全国あるいは海外から多くの観光客を集めることで、宿泊業や飲食業、交通機関など地域の経済に大きな影響を与える「地域活性化」の柱となっています。重要無形民俗文化財への指定は、その保存を支援するものであり、運営の主体を国に移したり、住民に参加を義務付けたりするものではありません。
問6	<b>答え 1</b> 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。	三陸海岸の沖合は、寒流（千島海流）と暖流（日本海流）がぶつかり合う「潮目（潮境）」となっています。潮目では、両方の海流に乗ってきた多種多様な魚が集まるだけでなく、海水がかき混ぜられることでプランクトンが大量に発生するため、絶好の漁場となります。その結果、周辺の漁港では非常に多くの水揚げ量が記録されます。
問7	<b>答え 1</b> 国の出先機関や企業の支店が集中する地方中枢都市であり、夏には七夕まつりが行われる。	仙台市は、札幌市、広島市、福岡市などと同様に、その地方全体の経済や行政を統括する「地方中枢都市」に分類されます。中央官庁の地方支分部局（出先機関）や、広域的なビジネスを展開する企業の支店が多数置かれているのが特徴です。また、観光資源としても重要な「七夕まつり」は、同市の文化的な中心性を象徴する行事です。
問8	<b>答え 1</b> やませ	東北地方の太平洋側で、親潮の上を通る冷たい空気が、オホーツク海高気圧から北東の風として流れ込む現象を指します。この風が長く続くと、日照不足と低温によって深刻な冷害をもたらす要因となります。

問1 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東風が吹き込むことがあります。この風の名称と、それが農業に与える影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 岡山公立入試 類似）

1. 風の名称はやませであり、気温が上がらないことで稲の生育を妨げる冷害の原因となる。 2. 風の名称はからっ風であり、乾燥した空気が続くことで畑作物の成長を止める原因となる。 3. 風の名称は季節風であり、山脈を越えて日本海側に大量の雨や雪をもたらす原因となる。 4. 風の名称はフェーン現象であり、急激な気温の上昇によって農作物を枯らす原因となる。

問2 日本の東北地方は、おおよそ北緯37度から42度の間に位置しています。このうち、秋田県や岩手県の北部を通り、世界ではニューヨークやマドリッドに近い緯度としても知られる緯線はどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. 北緯35度 2. 北緯38度 3. 北緯40度 4. 北緯45度

問3 東北地方の岩手県盛岡市付近では、古くから鉄を材料とした工芸品が生産されており、現在は経済産業大臣によって伝統的工芸品に指定されています。この工芸品の名称と、その生産における原材料の運搬や製品の流通を支えた河川の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 岐阜公立入試 類似）

1. 南部鉄器 — 北上川 2. 南部鉄器 — 最上川 3. 会津漆器 — 阿武隈川 4. 天童将棋駒 — 雄物川

問4 東北地方のある地点の気候統計において、12月と1月の降水量が200mmを超えて年間で最も多く、夏よりも冬の降水量が多いという特徴が見られる場合、その地点の場所と気候区分の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 山形県の内陸部 — 日本海側の気候 2. 岩手県の沿岸部 — 太平洋側の気候 3. 宮城県仙台平野 — 太平洋側の気候 4. 北海道の東部 — 北海道の気候

問5 東京都を起点として北上し、埼玉県、茨城県、栃木県を通過した後、宮城県、岩手県を経て青森県へと至る、日本で最も長い距離を持つ国道があります。この国道のルートにおいて、栃木県と宮城県の間位置し、東北地方の南の玄関口となっている県名を答えなさい。（2022年 京都公立入試 類似）

1. 福島県 2. 山形県 3. 秋田県 4. 新潟県

問6 北陸地方の石川県に位置し、江戸時代には加賀藩の拠点として栄えた都市Xは、現在も県庁所在地となっている。この都市Xの成り立ちを示す都市形態として最も適切なものはどれか。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 城下町 2. 門前町 3. 港町 4. 宿場町

問7 東北地方の日本海側に位置する秋田県では、毎年夏に「秋田竿燈まつり」が開催されます。この祭りにおいて、たくさんの提灯を吊るした長い竹竿を高く掲げることにはどのような意味が込められているか、最も適切な説明を選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 提灯を米俵に、竹竿を稲穂に見立てて、米の豊作（五穀豊穡）を祈る。 2. 巨大な武者人形の灯籠を引いて練り歩き、夏の暑さや眠気を追い払う。 3. 笹飾りに短冊を吊るし、学問の上達や裁縫の技術向上を祈る。 4. 花をあしらった笠を手にして踊り、夏の厳しい農作業の疲れを癒やす。

問8 岩手県南部の沿岸で見られる、複雑に入り組んだ「リアス海岸」という地形的特徴を活かして、特に盛んに行われている活動はどれですか。（2019年 広島公立入試 類似）

1. かきやわかめの養殖 2. 大規模な干拓による稲作 3. 砂浜を利用した地引き網漁 4. 遠洋漁業の大型船専用のドック建設

問9 東京駅から新青森駅までを結ぶ東北新幹線に乗車した際、車窓から見える主要な河川を、東京を出発してから到着するまでの順序（南から北）で並べたものとして正しいものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 利根川、阿武隈川、北上川 2. 北上川、阿武隈川、利根川 3. 利根川、最上川、北上川 4. 信濃川、阿武隈川、最上川

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 風の名称はやませであり、気温が上がらないことで稲の生育を妨げる冷害の原因となる。	オホーツク海高気圧から吹き出す冷涼な北東風は「やませ」と呼ばれます。この風が奥羽山脈の東側である太平洋側に吹き込むと、夏でも気温が上がらず、日照不足を引き起こします。その結果、主食である稲の生育が悪くなる「冷害」が発生し、東北地方の農業に大きな影響を及ぼしてきました。
問2	<b>答え 3</b> 北緯40度	東北地方の緯度は北緯37度から42度の範囲にあります。北緯40度線は秋田県の大潟村や岩手県北部を通過しており、同緯度の海外都市との比較でもよく出題される指標です。ちなみに北緯38度線は、より南側の山形県や宮城県南部を通過しています。
問3	<b>答え 1</b> 南部鉄器 — 北上川	岩手県盛岡市を中心に作られている伝統的工芸品は南部鉄器です。この地域では、市内を流れる北上川の水運を利用することで、鋳物の原料となる鉄や燃料の薪、炭を効率よく運び込み、製品を全国へ出荷したことで産業が発展しました。最上川は山形県、阿武隈川は福島県や宮城県を流れる主要河川です。
問4	<b>答え 1</b> 山形県の内陸部 — 日本海側の気候	冬の降水量が夏よりも多くなるのは、冬の季節風によってもたらされる雪の影響を強く受ける日本海側の気候の典型的な特徴です。山形県は奥羽山脈の西側に位置しているため、この日本海側の気候に属します。一方で、岩手県や宮城県などの太平洋側の地域は、冬は乾燥して晴天が多くなるため、冬の降水量は少なくなります。
問5	<b>答え 1</b> 福島県	福島県は東北地方の最も南に位置しており、関東地方と東北地方を結ぶ交通の要所となっています。日本一の長さを誇る国道4号は、栃木県から福島県に入り、その後宮城県、岩手県を経て終点の青森県へと続きます。山形県や秋田県は東北地方の日本海側に位置しており、国道4号のルートからは外れます。
問6	<b>答え 1</b> 城下町	石川県の県庁所在地である金沢市は、加賀藩の城である金沢城を中心に発展した代表的な城下町である。長野県の長野市のような門前町（寺社の門前に形成）や、物資の輸送拠点で発達する港町とは区別して理解する必要がある。
問7	<b>答え 1</b> 提灯を米俵に、竹竿を稲穂に見立てて、米の豊作（五穀豊穡）を祈る。	秋田竿燈まつりは、東北地方を代表する祭りの一つです。竹竿を「稲穂」に、吊るされた多くの提灯を「米俵」に見立て、バランスを取りながら掲げることで五穀豊穡（特に米の豊作）を祈願します。選択肢にある「武者人形の灯籠」は青森ねぶた祭、「笹飾り」は仙台七夕まつり、「花をあしらった笠」は山形花笠まつりの特徴です。
問8	<b>答え 1</b> かきやわかめの養殖	リアス海岸は、山地が沈水してできた複雑な入り江を持つため、波が穏やかで養殖に適した環境を作り出しています。岩手県はこの地形を活かし、かきやわかめ、ほやなどの養殖業が全国的にも有名です。
問9	<b>答え 1</b> 利根川、阿武隈川、北上川	東北新幹線は、関東平野から東北地方の太平洋側を縦断するルートを通ります。まず埼玉県と茨城県の境界付近で関東地方最大の河川である利根川を渡り、福島県に入ると県内を北流する阿武隈川と並行・交差します。さらに北へ進み、岩手県内では北上盆地を流れる北上川沿いを走行します。日本海側を流れる信濃川や最上川は、東北新幹線の沿線ではありません。



## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 潮目	寒流と暖流がぶつかる場所は「潮目（潮境）」と呼ばれます。この海域では、親潮が運ぶ豊富な栄養分によってプランクトンが大量に発生し、それを餌とする魚たちが集まるため、非常に豊かな漁場となります。三陸沖はその代表例として知られています。
問2	<b>答え 1</b> 農業生産額全体に占める米の割合が非常に高く、米を主軸としながら野菜や畜産を組み合わせた生産が行われている。	秋田県は全国有数の米どころであり、農業生産額において米が占める割合が非常に高いのが最大の特徴です。単に米だけを生産するのではなく、農業経営の安定のために野菜や畜産なども取り入れた「複合経営」が行われている点も重要です。他の選択肢にあるような畜産特化型（鹿児島県など）や果実特化型（青森県など）とは統計上の数値構成が明確に異なります。
問3	<b>答え 1</b> 秋田県 — 提灯を米俵に見立てた竹竿を操り、五穀豊穡を祈る「竿燈まつり」が行われる。	秋田県で開催される竿燈まつりは、提灯を米俵、竹竿を稲穂に見立てるのが特徴で、五穀豊穡を願う行事です。青森県は「ねぶた祭」、宮城県は「仙台七夕まつり」が有名です。また、「なまはげ」は秋田県の男鹿半島に伝わる伝統行事であり、これらを混同しないように注意が必要です。
問4	<b>答え 1</b> 青森県と岩手県の境界付近を北緯40度線が通り、宮城県と福島県の境界付近を北緯38度線が通る。	緯度は北へ行くほど数値が大きくなるため、東北地方の北側に位置する青森県・岩手県側が北緯40度、南側に位置する宮城県・福島県側が北緯38度となります。この緯度の違いは日照時間や気温の差、ひいては作物の生育状況や冷害の影響の受けやすさといった地理的課題にもつながる重要な情報です。
問5	<b>答え 1</b> 福島県	福島県は東北地方の南の玄関口に位置しており、新幹線や高速道路によって関東地方と強く結びついている。地理的に東京などの大都市圏に近いことから、東北地方の中でもいち早く工業化が進んだ。宮城県は福島県の北に位置し、山形県は奥羽山脈を挟んで西側に位置している。
問6	<b>答え 3</b> 冬の季節風が奥羽山脈を越えて吹き下ろす際、乾燥した空気となるため、日本海側の地域に比べて冬の降水量が少なくなる。	日本の冬は北西から季節風が吹きますが、東北地方の中央を走る奥羽山脈が壁の役割を果たします。湿った空気は日本海側に雪を降らせた後、山脈を越えて太平洋側へ抜ける際には乾燥した風となります。このため、仙台市を含む太平洋側では冬の降水量が少なくなり、日照時間が長くなるという因果関係があります。これが、日本海側の秋田市などと対照的な雨温図の形を作る要因です。
問7	<b>答え 1</b> 富士山型からつぼ型へ	人口構成の変化は、多産多死に近い状態から少子高齢化へと進みます。1980年頃の若年層が多い状態は底辺が広い「富士山型」の特徴に通じ、近年の少子化により子供の数が減り、高齢者が増えた状態は「つぼ型」と呼ばれます。「つりがね型」はその中間の時期（2000年頃など）に見られる形状です。
問8	<b>答え 1</b> かつては田畑が目立っていた場所に、住宅地が形成され郵便局などの公共施設が新設された	山形市北部の時系列的な地形図の比較では、羽羽本線の東側において、1949年当時に広がっていた田畑が2025年には住宅地へと転換されていることが確認できます。また、人々の生活を支える郵便局などの公共施設も新たに書き込まれており、典型的な都市化の進展に伴う土地利用の変化を示しています。選択肢にある「老人ホーム」や「仙山線の新設」は、この地域の具体的な変化を示す地形図の特徴とは合致しません。